












● 宮城県ESG債のグリーン適格プロジェクトとしては、「クリーン輸送」や「エネルギー効率」の温室効果ガスの排出削減効果が見込まれる事業が該当します。

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	想定される環境効果	イメージ	SDGsとの整合性
<p>クリーン輸送</p>	<p>■ 地域鉄道事業者（阿武隈急行鉄道）の車両更新に対する補助</p>	<p>● 温室効果ガスの排出削減</p>	<p>阿武隈急行鉄道の新型車両</p>  <p>令和元年7月に運航開始</p>  <p>令和2年3月に運航開始</p>	 
<p>エネルギー効率</p>	<p>■ 県有施設・設備の更新・改修（照明のLED化等県有施設の脱炭素化等）</p>	<p>● 温室効果ガスの排出削減</p>	<p>みやぎゼロカーボンチャレンジ2050 ロゴ</p> 	 







● グリーン適格プロジェクトには、前頁のプロジェクトに加え、水災害発生時の土砂災害等の緩和に繋がる「気候変動への適応」や森林が有する多面的な機能のさらなる発揮に繋がる造林等が該当します。

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	想定される環境効果	イメージ	SDGsとの整合性
気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> ■ 河川改修等（大規模特定河川事業等） ■ ダム建設（洪水調節・流水機能維持のためのダム建設、堰堤改良等） ■ 農業農村整備（ほ場・用排水施設・ため池・農業用河川工作物等整備） ■ 治山 ■ 土砂災害対策（溪流保全、砂防堰堤の改修等） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川の再度災害防止と河川堤防の安全度確保 ● 水災害など発生時の浸水被害の緩和 ● 水災害など発生時の土砂被害の緩和 	<p>ダム建設 完成イメージパス</p> 	 
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	<ul style="list-style-type: none"> ■ 造林等 	<ul style="list-style-type: none"> ● 森林の持つ多面的機能のさらなる発揮、生物多様性の回復 	<p>保安林保全緊急対策工事（施工前）</p>  <p>保安林保全緊急対策工事（施工後）</p> 	 

●ブルー適格プロジェクトとしては、環境変化に対応した栽培技術の開発に繋がる陸上養殖研究施設整備の他、CO2を吸収、窒素化合物の除去等の環境効果に繋がる藻場造成事業が該当します。

ブルー適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	想定される環境効果	イメージ	SDGsとの整合性
<p>漁業・養殖業・水産物のバリューチェーン／生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理</p>	<p>■ 閉鎖循環式陸上養殖研究施設の建設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 陸上養殖研究施設整備による、周辺環境負荷の低減 ● 環境変化に対応した栽培技術の開発 	<p>閉鎖循環式陸上養殖研究施設建設 完成予想図（外観）</p>  <p>完成予想図（内観）</p> 	  
<p>海洋生態系の復元／陸上及び水生生物の多様性の保全</p>	<p>■ 藻場造成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 藻場の造成による、CO₂の吸収、窒素化合物の除去 ● 背後の海岸林も含めた砂浜性生物の生育環境の保全 	<p>藻場造成</p> <p>磯焼けの状況</p>  <p>海藻が繁茂</p> 	  

- 社会的便益が見込まれるソーシャル適格プロジェクトとしては、「手ごろな価格の基本的インフラ設備」に分類される県有施設等の防災機能の強化や老朽化対策、「手ごろな価格の住宅」として県営住宅の改修等による住宅セーフティネットの強化等が該当します。

ソーシャル適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	想定される環境効果	イメージ	SDGsとの整合性
<p>手ごろな価格の基本的インフラ設備</p> <p>【対象となる人々】 自然災害の罹災者、一般の人々</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県有施設・設備等の更新・改修（県庁舎、宮城県美術館、社会教育施設等の改修） ■ 警察署の建設 ■ 交通安全施設等の整備（歩道・交差点・道路照明・信号機・道路標識等の整備等） ■ 広域防災拠点の整備 ■ 港湾の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災機能の強化 ● 老朽化対策 ● 道路利用者の安全確保 	<p>県有施設の改修（宮城県美術館）</p> <p>キッズスタジオ（仮称）</p>  <p>見える収蔵庫</p> 	 
<p>手ごろな価格の住宅</p> <p>【対象となる人々】 低所得者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県営住宅の改修等 	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅セーフティネットの強化 ● 老朽化対策 		 

- ソーシャル適格プロジェクトには、前頁のプロジェクトに加え、「必要不可欠なサービスへのアクセス」として、誰一人取り残すことなく未来を担う人材を育成する環境の整備や障がいのある利用者への自立した日常生活の支援等に繋がる県立学校及び支援施設の整備事業が該当します。
- また、「社会経済的向上とエンパワーメント」に分類される事業としては、地方創生・地域活性化に繋がる文化施設改修事業が該当します。

ソーシャル適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	想定される環境効果	イメージ	SDGsとの整合性
<p>必要不可欠なサービスへのアクセス</p> <p>【対象となる人々】 子ども、障がい者、高齢者、一般の人々</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県立学校施設の整備 ■ 障がい者・高齢者支援施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 誰一人取り残すことなく未来を担う人材を育成する環境の整備 ● 障がいのある利用者が持っている能力や特性に応じた、自立した日常生活の支援 	<p>障がい者支援施設の整備</p> <p>宮城県船形の郷 完成イメージパース</p> 	    
<p>社会経済的向上とエンパワーメント</p> <p>【対象となる人々】 地域住民</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 文化施設改修事業（慶長使節船ミュージアムの改修等） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地方創生・地域活性化 	<p>文化施設改修事業（慶長使節船ミュージアム）※リニューアル後のイメージ</p> 	 